

2025年4月17日

各位

株式会社 紀陽銀行

企業版ふるさと納税の取り組みについて
～RP東プラ株式会社から御坊市・由良町への寄附のご紹介～

株式会社紀陽銀行（頭取：原口 裕之）は、御坊市（市長：三浦 源吾）及び由良町（町長：山名 実）に対しRP東プラ株式会社（代表取締役社長：南目 益男、以下、当社）を紹介し、RP東プラ株式会社から御坊市及び由良町に対し企業版ふるさと納税による寄附が行われました。また、本寄附に伴い、御坊市及び由良町で感謝状贈呈式が開催されましたので、下記のとおりお知らせいたします。

RP東プラ株式会社は由良町に工場があるプラスチック製品の製造販売会社であり、当社の従業員が御坊市及び由良町に多く住んでいることから、今般、本寄附を実施されたものです。

紀陽銀行は、今後も企業版ふるさと納税の制度を活用し、地域経済活性化の実現に向けて取り組んでまいります。

記

【本寄附の概要】

寄附者	会社名	RP東プラ株式会社	
	代表者	南目 益男	
	所在地	大阪府吹田市江坂町1-20-22	
	設立日	1955年5月17日	
	事業内容	プラスチック製品の製造販売	
寄附先	御坊市（市長：三浦 源吾）	由良町（町長：山名 実）	
寄附事業名	<ul style="list-style-type: none"> ・新しいひとの流れをつくるまちづくり事業 ・人口減少時代に合った地域をつくるまちづくり事業 	<ul style="list-style-type: none"> ・「住みやすいまちをつくる」事業 	
贈呈式実施日	2025年4月16日（水）	2025年3月24日（月）	
贈呈式の様子			

以上

本取り組みは、SDGs（持続可能な開発目標）のゴール3「すべての人に健康と福祉を」、ゴール8「働きがいも経済成長も」、ゴール11「住み続けられるまちづくりを」、ゴール17「パートナーシップで目標を達成しよう」につながる取り組みです。

